

## 大阪教育ゆめ基金の主な活用事業の内容（令和8年度予算）

### 愛さつOSAKA展開事業（「こころの再生」府民運動）

（基金活用予定額：400万円）

「こころの再生」府民運動で呼びかけている「あいさつ」の普及に向けて作成したのぼりやビブス等を府立学校や府内の市町村立小中学校・義務教育学校・支援学校、私立学校に配付し、学校で行う「あいさつ運動」等に役立ててもらいます。

また、学校の優れた取組みを紹介するデジタルパンフレット等を作成し、「こころの再生」府民運動の趣旨を理解していただき、「あいさつ」を含めた身近な取組みを実践してもらえるよう、普及・啓発を推進します。

### 英語教育推進事業（基金活用予定額：64万4千円）

府立高等学校に在籍する生徒が、授業で学んだ英語を活用し、ネイティブスピーカー等とのコミュニケーション活動を行うことを通して、自らの英語学習への意欲を高めることを目的に、イングリッシュキャンプを実施します。また、府立高等学校に在籍する生徒が、SDGsのテーマについて、海外の高校生と英語で交流したり、グループディスカッションを行ったり、海外の大学の教授等からの特別講演を聞くことにより、実践的英語コミュニケーション能力を高めるとともに、グローバルな視点を身に付けることを目的に、高校生国際会議を実施します。

### 子ども読書活動環境整備事業（基金活用予定額：204万3千円）

子どもたちが本に親しむきっかけを作るため、作家（オーサー）が学校園等を訪問（ビジット）し、子どもたちにワークショップやお話をしていただく、オーサービジット事業を実施します。

また、読書から遠ざかりがちな中高生が魅力的な本と出会う機会を拡大するため、子どもがゲーム感覚で本を紹介しあうビブリオバトル（書評合戦）を実施します。

さらに、近年、大阪府における在留外国人数及び日本語指導が必要な児童生徒数が増加傾向にあることから、日本語能力の水準に関わりなく、子どもが本を自由に読むことのできる環境を整備することを目的に、就学前の子ども用の外国語絵本を紹介したリーフレットを配布する他、多言語によるえほんのひろばを開催します。

令和8年3月に策定した「第5次大阪府子ども読書活動推進計画」に基づき、読書の魅力や図書館の魅力をより高める取組みを実施します。

## **職業教育費（基金活用予定額:321万2千円）**

府立支援学校各校において、生徒の働く意欲をより早期から醸成し、教員の就労支援に係る専門性の一層の向上を図るため、就労支援アドバイザーの派遣、活用等を行う事業です。

## **スポーツ指導・体力向上支援推進費（基金活用予定額:449万円）**

大阪の子どもたち（小学生）の心身の健やかな成長や体力の向上、運動習慣の定着を図るため、スポーツ教室や EKIDEN 大会の開催、水泳指導のコーチを派遣する他、ICTを活用しためっちゃ MORIMORI スポーツテストを実施します。

## **スポーツ指導・体力向上支援推進費(学校指定寄附活用分)**

### **(基金活用予定額:555万9千円)**

府立学校等を指定したご寄附を活用し、以下のとおり取組を実施します。

- 岸和田高等学校 基金活用額:319万円 グラウンドにおける教育活動充実事業
- 高津高等学校 基金活用額:79万7千円 運動部の活性化および体育的活動の充実事業
- 千里青雲高等学校 基金活用額:50万6千円 硬式野球部 設備充実事業
- 泉陽高等学校 基金活用額:61万8千円 部活動向上事業
- 牧野高等学校 基金活用額:44万8千円 部活動支援事業(運動用具の購入)

## **地域クラブ活動体制整備等事業費（基金活用予定額:26万7千円）**

令和6年度に学校部活動や市町村の地域クラブと、指導を希望する方とを円滑にマッチングするため、大阪府学校部活動・地域クラブ活動指導者人材バンクシステム(ええコーチ OSAKA)を開設し、運用を開始しました。令和8年度も引き続き本システムを運用し、「部活動指導員」および「地域クラブ活動指導者・サポート団体」の発掘・把握から、府内市町村等の求めに応じた人材・団体の紹介による学校部活動の地域連携・地域展開への支援を行います。

## **特色づくり推進費(政策)（基金活用予定額:350万円）**

府立学校等で学びたい子どもの学習機会を保障するとともに、障がいの有無によって分け隔てられないことのない共生社会の実現に向けた取組を実施します。

- 車いす専用階段昇降機等の購入 基金活用額:350万円

## 特色づくり推進費(政策)(学校指定寄附活用分) (基金活用予定額:1,354万1千円)

府立学校等を指定したご寄附を活用し、以下のとおり取組を実施します。

- 旭高等学校 基金活用額:484万9千円 海外姉妹校協定締結20周年記念事業、学習室整備と食堂の多角的利用による学習環境充実事業
- 芦間高等学校 基金活用額:34万円 ポスター及びチラシ等による広報活動充実事業
- 和泉高等学校 基金活用額:8万円 校内の環境整備
- 桜和高等学校 基金活用額:1万4千円 探究関連書籍による学習環境充実事業
- 大阪ビジネスフロンティア高等学校 基金活用額:96万8千円 オビエフくん生誕10周年記念着ぐるみ製作
- 岸和田高等学校 基金活用額:99万円 広報活動充実事業
- 金剛高等学校 基金活用額:46万3千円 舞台照明器具による学習環境の充実
- 清水谷高等学校 基金活用額:37万4千円 中庭の魅力向上による教育環境の充実
- 天王寺高等学校 基金活用額:237万2千円 グローバルリーダー、科学技術突出人材の育成
- 長吉高等学校 基金活用額:4万9千円 部活動支援事業(吹奏楽部の新設)
- 寝屋川高等学校 基金活用額:99万円 特色・魅力ある教育の実践を図る事業(3Dスキャナーの購入)
- 牧野高等学校 基金活用額:91万円 部活動支援事業(楽器の購入)、電子ボードによる学習環境充実事業
- 箕面高等学校 基金活用額:17万2千円 探究教育推進のための学習環境整備(iPad購入)
- 八尾高等学校 基金活用額:97万円 相談スペース設置による学校支援環境整備事業

## 府立支援学校教育環境整備事業(学校指定寄附活用予定分)

(基金活用予定額:59万5千円)

府立学校等を指定したご寄附を活用し、以下のとおり取組を実施します。

- 和泉支援学校 基金活用額:47万9千円 大型遊具による学習環境充実事業
- 佐野支援学校 基金活用額:9万7千円 視覚支援に配慮した教材づくり
- 中津支援学校 基金活用額:1万9千円 販売体験活動等によるキャリア教育推進事業

## 母校応援ふるさと納税制度推進事業 (基金活用予定額:301万1千円)

大阪教育ゆめ基金について広く知っていただくために、パンフレットを作成するとともに、寄附を募集している教育機関等の取組みが分かりやすいよう、ホームページを整備します。

また、令和7年11月より、ふるさと納税ポータルサイト(さとふる、ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税)にて大阪教育ゆめ基金の寄附の募集を開始しました。令和8年度は、府立学校や私立高校等、府立の教育関係施設を指定した寄附も各ポータルサイトで受け付けられるよう、整備します。

## **母校応援ふるさと納税制度推進事業(私立高等学校等授業料支援補助金) (基金活用予定額:4,907万6千円)**

私立高校等を指定したご寄附を活用し、教育環境の整備を図る事業や特色・魅力ある教育の実践を図る事業、スポーツ・文化活動の充実を図る事業に対して、補助金を交付します。

## **有形文化財保存修理費等補助金 (基金活用予定額:10万円)**

府内の建造物や仏像、絵画、古文書等の美術工芸をはじめ、史跡や天然記念物、民俗行事など多種多様な有形、無形の文化財のうち、重要なものを「府指定文化財」として指定し、その保護を図っています。府では、こうした貴重な文化財を次代へ確実に継承することができるよう、経年劣化等により傷んだ文化財の修理・修復等に要した費用の一部を補助することで、文化財所有者を支援します。

## **維持管理費(政策)(中之島図書館) (基金活用予定額:33万5千円)**

当館は、地域の文化と歴史を深く理解するための貴重な資料を多数所蔵しており、蔵書の3分の1にあたる20万冊ほどが、江戸時代から明治にかけて出版、記録された「古典籍」です。

これらの所蔵資料を、広く府民に紹介し、文化的理解を深めていただくため、定期的に展示会を開催しています。来館者に、より安全にかつ快適に所蔵資料をご覧いただくため、展示ケースに貼付する飛散防止フィルムを購入します。

## **維持管理費(政策)(中央図書館) (基金活用予定額:6万4千円)**

子どもたちの創造力や探求心を豊かにする読書活動を推進するため、「総合的な学習の時間」や「総合的な探究の時間」等に活用できる図書のセットを「特別貸出用図書セット」として多数揃えて学校等へ届けています。さまざまなテーマに即した調べもの用のセットや朝の読書用のセットに加え、複数の外国語の絵本や読み物、読書バリアフリー計画に即した支援学校向けのさわる絵本といった読むことに配慮のある資料などのセットを作成し、「特別貸出用図書セット」の充実をめざします。